

《コスモス》2014- | 「空き家の種まき」展示より[作家撮影]
cosmos, 2014-, Germination play [photo by the artist]

《無主物》2020 | 日産アートアワード2020展示より[撮影:木奥恵三]
res nullius, 2020, Nissan Art Award 2020 [photo by Keizo Kioku]

三原聡一郎

レシピ: 空気の芸術

Soichiro Mihara:
Recipe: Art of the Air

慶應義塾ミュージアム・コモンズ
慶應義塾大学 三田キャンパス 東別館



《空気の研究》2017 | ニッポンフェスティバル展示より[撮影:西野正将]
study of the air, 2017, NIPPON Festival 2021 [photo by Masanobu Nishino]

EXHIBITION
展覧会

2024年

June 3 (Mon.) to August 3 (Sat.) 2024 [Closed Saturdays, Sundays and Public Holidays]
Special opening Saturdays | June 22 and August 3 | Temporary closing Mondays | June 24 and July 29

6月3日月-8月3日±

11:00-18:00 | Free admission

Venue: Keio Museum Commons (East Annex, Keio University Mita Campus)

土日祝休館

特別開館 || 6月22日± | 8月3日±

11:00-18:00 | 入場無料 | 事前予約不要

臨時休館 || 6月24日月 | 7月29日月

主催 || 慶應義塾ミュージアム・コモンズ 特別協力 || 株式会社 ニソール
協力 || 株式会社 田村商店 京都芸術センター 制作支援事業

Organised by Keio Museum Commons

Cooperated by Nisoul Co.,Ltd, Tamura Shoten

Kyoto Art Center Artists-in-Studios program

Keio
Museum
Commons
慶應義塾ミュージアム・コモンズ

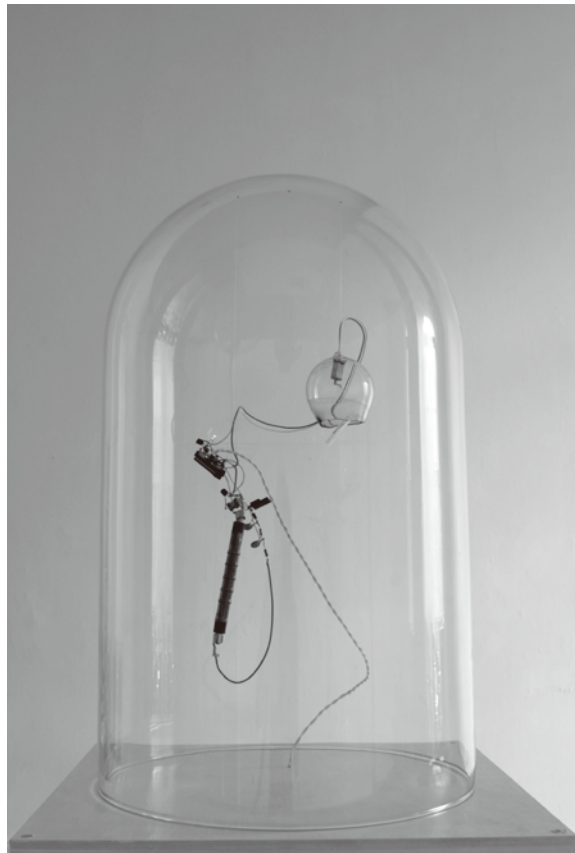
ARTIST TALK アーティスト・トーク

7月8日 18:15-

July 8 Mon.

※会期中には、この他のイベント開催も予定しています。
詳細は展覧会ウェブサイトにてお知らせいたします。

*Other events are held during the exhibition.
More information will be available on the website.



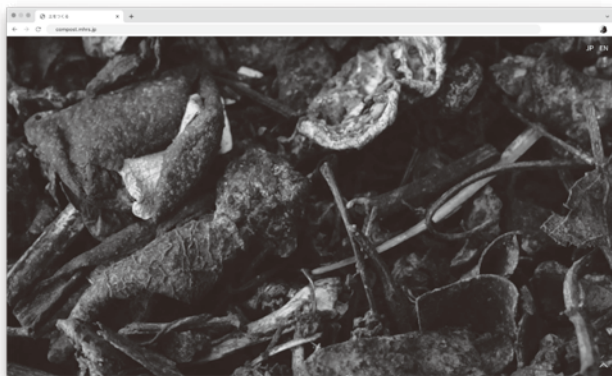
《 鈴 》2013

個展「the world filled with blanks, kunstquartier kreuzberg bethanien」より

[作家撮影]

bell

2013 | solo exhibition "the world filled with blanks, kunstquartier kreuzberg bethanien"
[photo by the artist]



making soil

2021 | online exhibition: compost.mhrs.jp

《土をつくる》2021

オンライン compost.mhrs.jp より

身の回りにあるさまざまな現象について独自の方法で芸術への読みかえを行い、そこに
あるシステムやゆらぎのプロセスを可視化・可聴化していく三原聡一郎。メディアアートの
基盤となるフリーカルチャーやオープンソースプラットフォームといった民主化されたテクノ
ロジーの視点・方法論から、開かれた系のあり方を探り「装置としての芸術」の探究を行っています。
我々を取り巻く現象・事象に焦点を当てた制作活動を展開してきた三原は、近年、それらをマッピング
することで、自身の作品と制作の関心が「振動」「呼吸」「粒子」の3カテゴリーから成ることに気づき、「空
気の芸術」と名づけます。加えて、三原は作品の「レシピ」づくりを実践しています。レシピとは、三原の作
品の根幹であるゆらぎのプロセスを想像する方法自体をアーカイヴ化していく試みです。ここでは、芸術
作品のメカニズムの詳細を可能な限り記載すること、レシピに準ずる限り再制作を許可することなど、芸
術実践における循環や還元性についても思考を伴いながら、実験的な制作が進められています。
本展覧会では、新作の《粉を挽く》を加え、近年の三原の制作活動を一望することで、我々を取り巻く循
環的な世界にさまざまな切り口から迫る「空気の芸術」について体感いただくとともに、レシピの展示を
行います。作品とレシピを同時に示すことで、作品と記述のあり方、想像力を他者と共有する試み、作
家の生前意思、再制作・再展示といった問題をめぐる、三原の関心と実践に光を当てます。

三原聡一郎 Recipe: Art of the Air Soichiro Mihara: Recipe: Art of the Air

Soichiro Mihara is an artist who presents systems that openly engage with the world and interpret them into the “art” of materials and phenomena. This exhibition displays Mihara’s recent artistic practices, including his new artwork and “recipes” for his works. Visitors can experience the “Art of the Air” from various perspectives. By presenting the artworks and their recipes simultaneously, we shed light on Mihara’s concerns and practices regarding the relationship between artworks and descriptions, sharing imagination with others, and issues such as the artist’s will during the lifetime and reproduction/re-exhibition.



《想像上の修辞法》2016

対馬アートファンタジア 2016展示より

[撮影: 山本紉]

imaginary rhetoric

2016 | TSUSHIMA ART FANTASIA 2016

[photo by Tadasu Yamamoto]

三原 聡一郎
MIHARA Soichiro
アーティスト

世界に対して開かれたシステムを提示し、音、泡、放射線、虹、微生物、苔、気流、土、水そして電子など、物質や現象の「芸術」への読みかえを試みている。2011年より、テクノロジーと社会の関係性を考察するためのプロジェクトを国内外で展開中。2022年より「3月11日に波に乗ろう」共同主催。近年、これまでの活動を「空気の芸術」として、振動、粒子、呼吸というカテゴリーに基づいたアーカイヴ実験をレシピの形式に基づいて進めている。

Keio Museum Commons
慶應義塾ミュージアム・コモンズ

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

<https://kemco.keio.ac.jp/>

Tel. 03-5427-2021 | Fax. 03-5427-2022

hello@kemco.keio.ac.jp

アクセス

田町駅(JR 山手線/JR 京浜東北線)徒歩8分

三田駅(都営地下鉄浅草線/都営地下鉄三田線)徒歩7分

赤羽橋駅(都営地下鉄大江戸線)徒歩8分

ACCESS: Tamachi Station (JR Yamanote Line / Keihin Tohoku Line) 8 minutes on foot

Mita Station (Toei Subway Asakusa Line / Mita Line) 7 minutes on foot | Akabanebashi Station (Toei Subway Oedo Line) 8 minutes on foot

